

八月二十五日 次男三千夫出生。

一〇月二十四日死亡。(萩の花)

九月一〇日〜九月一六日 関西

九月二二・二五日 福岡県早良郡脇山村

九月二六日浜田、二七日市山、二八日有福・大社、二九日鴨庄。

一〇月一日 鴨庄、二二日前山・竹田。

一二月五日 桐原、六日上野原。

一二月二一・二二日 戸倉。

柳田(71歳)

『祖先の話』『笑の本願』『毎日の言葉』『家閑談』

『祭日考』(新国学談) 刊

洗澤(50歳)

吉田内閣成立まで在職。五月追放される。

内角総辞職。日本民族学協会会長就任。六学会

連合推進。後九学会会長となる。

二月一七日〜二〇日 鴨庄

二月二三・二四日 徳島、二五日今治、二六・二七日徳島、二八日今治。

(東北地方調査)

三月一四日秋田、一五・一六日湯沢、一七日西馬音内、一八日新成、一九・二〇日明治、二二日沼館、二三日館合、二四日根森、二五日浅舞、二六・二七日秋田、二八日船越、二九日角館、三〇日桧木内、三一日角館、四月一日中川

* 農隙を利用して東北を主に全国各地を歩く。

旅費の捻出のために各地で農業技術、農業経営について講演。全国の篤農家たちと交わる。

(北陸地方調査)

四月七・八日新潟、九日金沢、一〇日宇之氣、一一・一二日宝達、一三日金崎・高階、一四日敦賀、一五・一六日浜村、一七日榎下、一八日八橋、一九日瑞穂、二〇日明治、二一日八束、二二日国英、二三日佐治。

(注) 四月一五日 敦賀〜浜村。「朝敦賀ヲタチ浜村ニ向フ。綾部ヨリ本書ヲヨミハジメテ若美ニテ読了。晴レテアタタカク沿線ノサクラ咲ク」と言繼卿記の巻末に記載)

六月九日・一一日 山梨県桐原、一二日鎌倉・鶴沼、一三日横須賀。(注 九・一〇日洗澤と山梨県上野原尾統と洗澤旅譜にあり)

(四国調査)

七月二〇日〜二三日高知、二四日佐川、二五・二六別府、二七日稲生、二八日高知・佐川、二九・三〇日佐川、三一・四月一日美良布

昭和22(一九四七年)

- 47 教育基本法、学校教育法公布
- 47 労働基準法公布
- 47 独占禁止法公布
- 47 六三三制の新学制発足
- 47 日本国憲法施行

- 47 キャスリーン台風来襲 関東地方に大水害
- 47 水溶性サッカリン許可
- 47 食品衛生法発布
- 47 鯨肉都民配給開始
- 47 ロッテガムの製造開始
- 47 森永ココアキャラメル
- 47 三級ウイスキー、日本酒配給
- 47 東京ブリウギ(歌) *ボンせんべい